

目的

- ・暮らしやすい環境とは何かを考える
- ・暮らしやすい自宅とは何かを考える

暮らしとは

広辞苑、大辞林

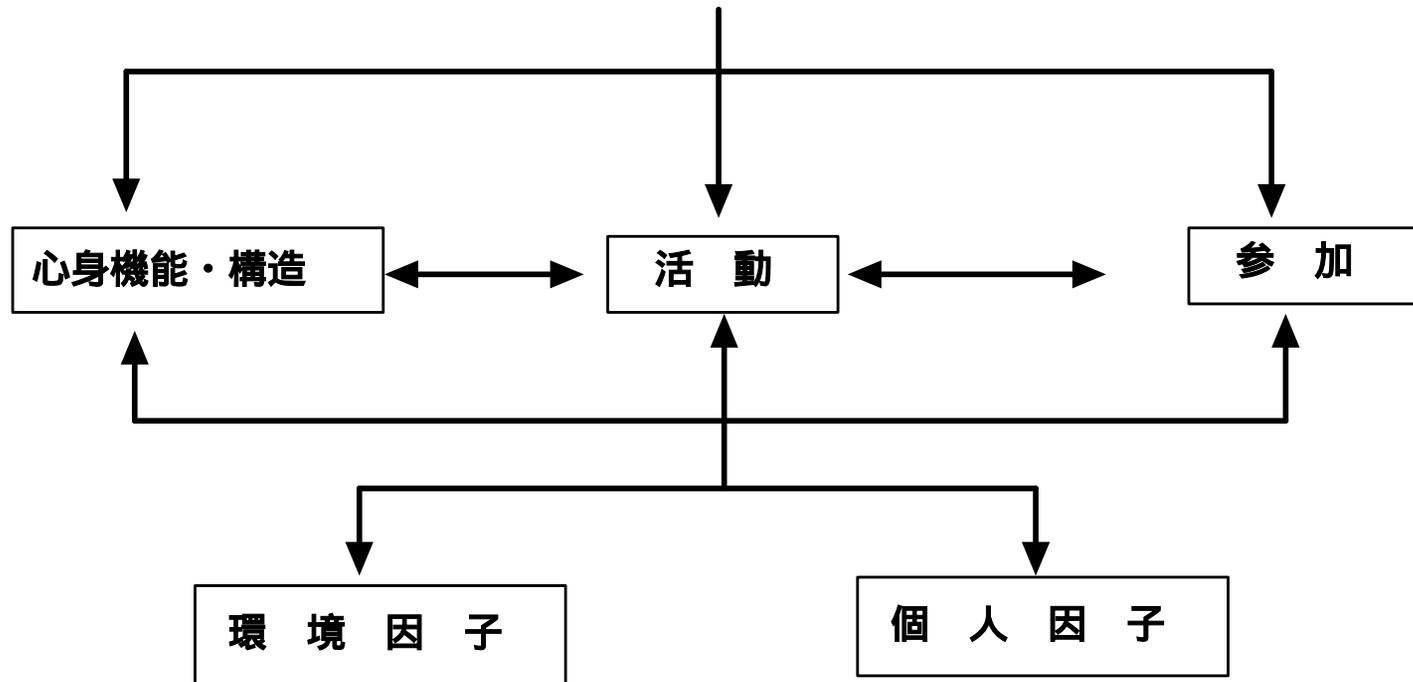
生活すること、生存して活動すること、生きながらえること。

憲法題25条：国民の生存権

すべての国民は健康的で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する

國際生活機能分類 (I C F)

健康狀態 (變調 / 疾病)



環境分類

自然環境

經濟的環境

政治的環境

社会的環境

人的環境、社会資源的環境、
設施的環境

物的環境

住宅、福祉用具

自宅の改善をする前に・・・その1

人の評価が大切！！

身体機能面 筋力、関節の動き、バランス

動作・活動面 立ち上がり、歩行、階段昇降

社会参加度 家庭参加・役割、仕事、サークル

個人因子 性、年齢、出身地、生活、習慣

自宅の改善をする前に・・・その2

家の評価が大切！！

玄関 階段、上がり框、靴の着脱場、

居間 畳、床、

寝室 布団、ベッド、

トイレ 洋式、和式

風呂 浴槽の広さ・深さ・埋め込み方、洗い場、脱衣所

その他 階段、廊下、キッチン、洗面所

マットやスリッパ、カーペット、電気コード、カーテン、照明、仕切り等の有無

環境改善 = 住宅改修ではなく・・・

模様替え・配置替えの工夫

もしくは

動作方法・動線の工夫

福祉用具の使用

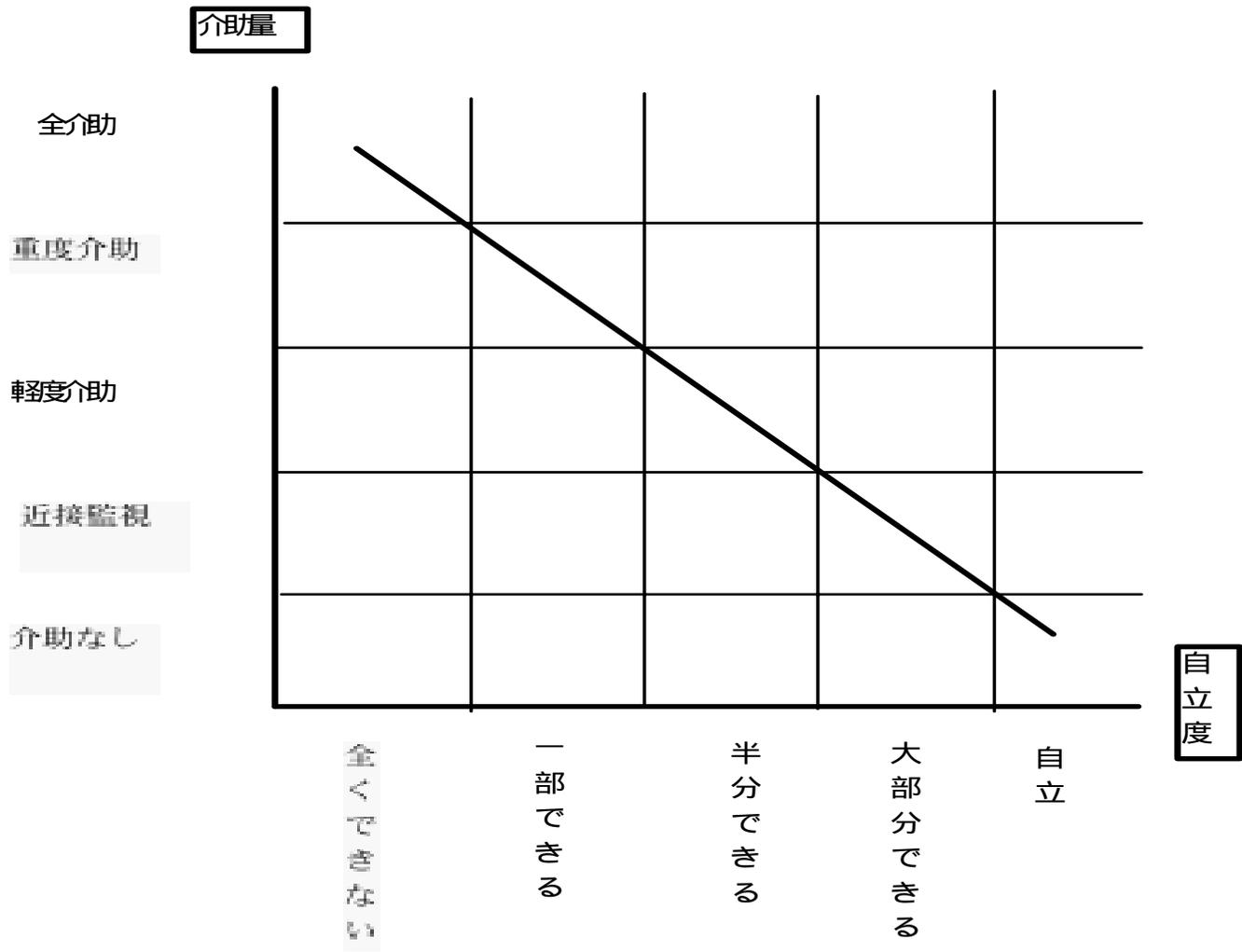
改修

改築

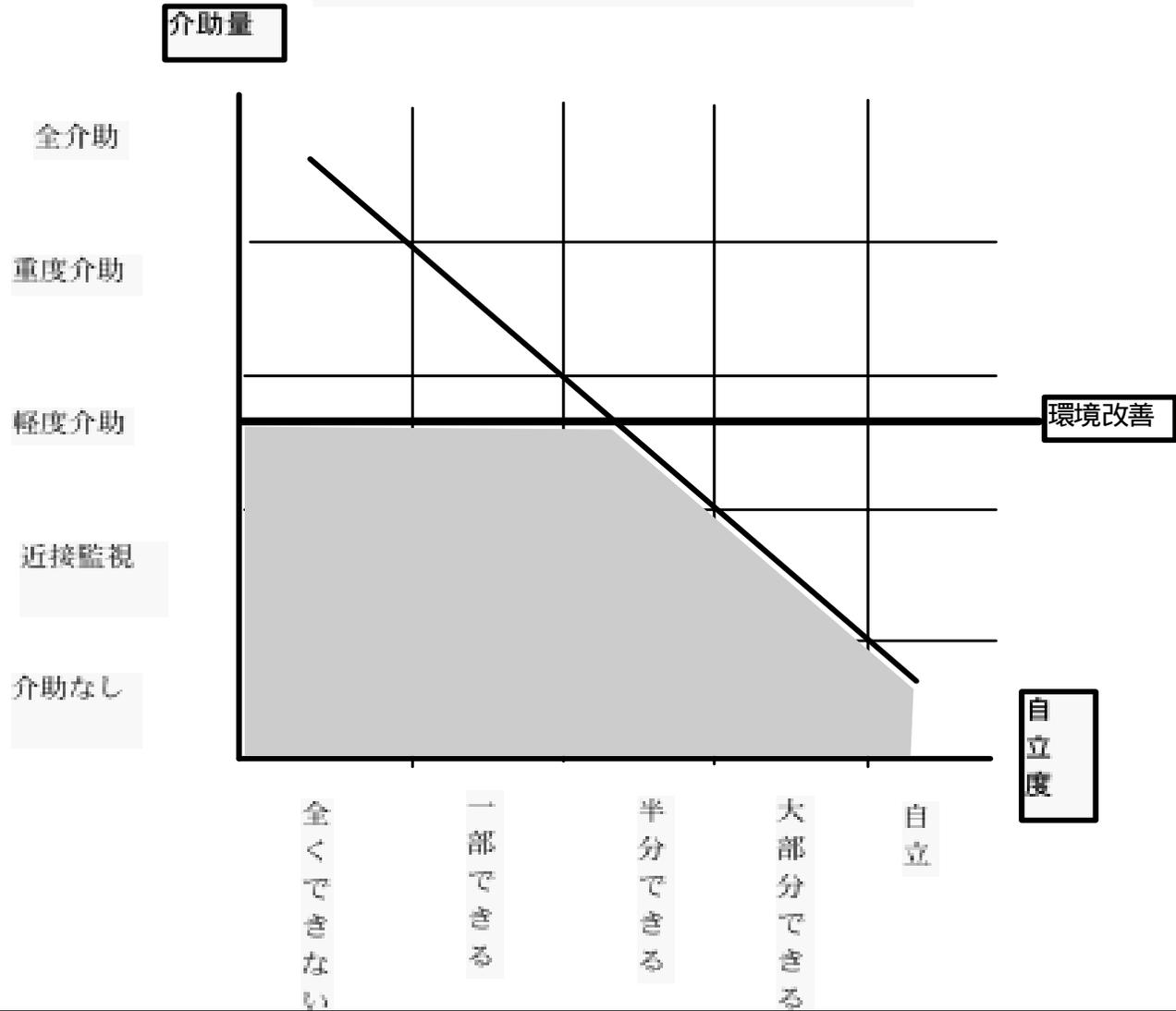
上から順に環境改善を行う。



日常生活自立度と介助量と環境改善



日常生活自立度と介助量と環境改善



環境改善例・・・玄関

改善前



改善後



環境改善…トイレ

改善前



改善後



環境改善・・・風呂

改善前



改善後



まとめ

人の暮らしは十人十色。

暮らしやすい環境づくりも千差万別。

適切な評価を行うことが大切。